



がん相談支援センターだより

第6号 (2015年2月)



がん相談支援センターでは、がんに関する質問や相談にお応えしています。患者さまやご家族の方、地域の方々などたでもご利用いただけます。お気軽にお立ち寄り下さい。

がん患者サロンのご案内「おしゃべり会」は、月2回【第2水曜日・第4火曜日】 「乳がん患者さまのつどい スマイル」は、年4回開催しています。同じ病気の方と、日頃感じる思いや不安・心配な気持ちを同じ立場で語りあう会です。あなたも参加してみませんか？

2月おしゃべり会のお知らせ

☆月日：2015年2月12日(木)

場所：がん相談支援センター

*がん療養中のリハビリテーション

≪喉頭摘出後、声を失なった方の体験談・リハビリ支援≫言語聴覚士・理学療法士・作業療法士が参加します。

☆月日：2015年2月24日(火)

場所：情報サロン

*当院の放射線治療について

がん放射線療法看護認定看護師が参加します。

開催時間：両日共 午後2時～午後3時

3月「スマイル」のお知らせ

☆月日：2015年3月17日(火)

午後2時～午後3時30分

場所：西館1F ホールコア

乳がん看護認定看護師・栄養士が参加します。

1月のがん患者サロンを振り返って

【1月14日】抗がん剤の副作用と生活

がん化学療法看護認定看護師から、好中球と感染のリスクについての話がありました。抗がん剤の副作用は、個人差があります。回復するまでの時期にも個人差があります。参加者の声「不安で、どうして良いか分からず迷っていたが、今後の治療について参考になりました。」

【1月27日】抗がん剤、放射線治療中の食事の工夫

管理栄養士から、食欲不振、口内炎、味覚・臭覚障害など食事に困った時のヒントについて、話がありました。治療前、栄養状態を良くしておくことで、副作用による身体へのダメージが少なくなり、回復が速やかになるよう助けることができます。身体に良いと言われる食品を沢山摂るのではなく自分に必要な量の食事をバランス良く食べましょう。参加者の声「食べやすくする工夫(酸味や塩味を控える、小さく切る等)が聞けて良かったです。」

新刊の紹介

見送ル -ある臨床医の告白- 里見清一/著

三井記念病院呼吸器内科科長 國頭英夫(本名) 輝く笑顔で退院する患者を見送る。力を尽くしてもひっそりと消えゆく命を見送る。先生が診られた様々な患者さんとの経験をふまえて「見送り」について医師の立場から書かれた、いわば私小説に近いものです。



診断されたらはじめに見る がんの仕事の Q&A

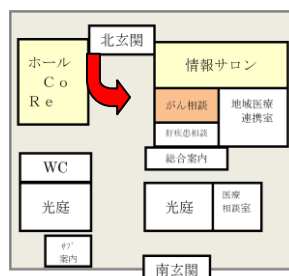
—がんサバイバーの就労支援に学ぶ— 国立がん研究センターがん対策情報センター発行 仕事の仕方や価値観は人によって異なり職場環境も様々です。ご自分らしい働き方、生き方を見つけるうえで、ヒントになる冊子です。(復帰後の働き方、家事や子育てなど)

第2版



がん相談支援センター

- ・対応時間／8時30分～17時15分 (土日・祝日・年末年始を除く)
- ・相談方法／面談・電話相談
- ・費用／無料
- ・連絡先／084-941-5151 (代表)



情報サロン

情報サロンは、どなたでもご利用できる図書空間です。利用時間／9時～17時 一般誌・医療関係図書もあります

